平成30年8月吉日

平成30年度　静岡県訪問リハビリテーション人材育成研修会の概要

静岡県リハビリテーション専門職団体協議会
会長　和泉謙二

平成30年4月に医療・介護報酬の同時改定が施行され、在宅ケアにおける訪問リハビリテーションの重要性が更に注目されている。地域包括ケアシステムにおいて、介護予防から終末期までの様々な生活場面で、また小児から高齢者まで多岐にわたる対象者に相応しく機能できるリハビリテーション専門職が必要とされている事が明白となった。

リハビリテーション専門職一人ひとりが自ら考え判断し、期待に対応する機能を持つための学びの場として、また他職種に対し訪問リハビリテーションへの理解を促す場として下記の内容で研修会およびシンポジウムを企画した。

今年度は、「制度改定に即した対応が出来る」「自立支援について理解を深め、リハビリテーションの専門職としての役割を再認識する」ことを軸として開催する。

【1】　訪問リハビリテーション人材育成研修会

ア　目的　　訪問リハビリテーション専門職の育成・普及を図るため、訪問リハビリテーション人材育成研修会を実施する。

イ　日程　　東部　　9月29日・30日＠南熱海マリンホール（熱海市）
　　中部　　10月13日・14日＠常葉大学水落キャンパス（静岡市）
　　西部　　11月　3日・　4日＠浜松復興記念会館（浜松市）

ウ　受講対象者

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

各回100名程度

エ　研修内容

・訪問リハビリテーションの現状と期待
・訪問リハビリテーション等に関する制度改定のポイントおよび実践報告
・制度改定に即した行動変容のためのグループワーク
・行政（市町）が考える自立支援に資するリハビリテーション
・医師による特別講演
・フィジカルアセスメント（座学および実技）
・自立支援について理解を深め実践につなげるためのグルプワーク　など

【2】　訪問リハビリテーション シンポジウムの実施

ア　目的　　訪問リハビリテーションの供給体制を拡充するため、医療・介護の多職種の専門職を対象に、訪問リハビリテーションへの理解を深めるシンポジウムを開催する。

イ　日程　　平成31年1月19日＠グランシップ（静岡）

ウ　受講対象・対象

医師、看護師、薬剤師、介護支援専門員、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ほか

200名程度

エ　研修内容

・在宅医療・介護領域における訪問リハビリテーションの有効性と多職種協働

・パネルディスカッション

以上

＜お問い合わせ＞

静岡県リハビリテーション専門職団体協議会

訪問リハビリテーション委員会　近藤亮

E-mail：ptkondo@shizuoka-pt.com